

公務における人材確保と 人材育成・キャリア形成

—アメリカ・フランス政府幹部職員等招へい—

公務を担う行政官が、多様な有為の人材により構成され、高い能力と士気を発揮するために、人材確保や人材育成・キャリア形成はどうあるべきか。

アメリカとフランスから人事行政に携わる幹部職員を招き、それぞれの国の経験を聞くとともに、両国との比較を通じて日本への示唆を探ります。

プログラム

15:00 開会

日本の現状と課題

古屋浩明 人事院事務総長

15:20 被招へい者講演 アメリカ

マーク・ラインホルド

アメリカ政府人事管理庁長官補



— 休憩 —

16:15 被招へい者講演 フランス

ヤン・アルガン

パリ政治学院公共政策大学院院長



— 質疑応答 —

17:15 各国の比較と日本への示唆

モデレーター 大山耕輔

慶應義塾大学法学部教授
(日本行政学会理事長)



17:30 閉会

日時

平成29年

11月14日 (火)

15:00~17:30

14:30開場

会場

人事院

合同庁舎5号館別館

8階大会議室



東京都千代田区霞が関1-2-3

最寄駅 地下鉄霞ヶ関駅

最寄出口

- ・丸ノ内線 B3ab (徒歩4分)
- ・千代田線 C1 (徒歩1分)
- ・日比谷線 A10 (徒歩3分)

マーク・ラインホルド (Mark Reinhold) アメリカ政府人事管理庁(※)長官補 (人事政策担当)

1989年にオルブライト大学を卒業し、1990年に人事管理庁入庁以来、連邦公務員の人事管理施策に27年以上に渡り携わってきた。同庁で様々な職を歴任し、2000年から2007年まで能力管理部長を務めた後、2007年から2013年まで副長官補 (人事担当) を務めた。2013年から現職。連邦政府の上級人事管理官会議の同庁代表も務める。

※人事管理庁 (OPM) は、大統領直下の独立機関で、連邦公務員の任用、給与、研修、サービス、退職などの人事管理制度を所管しており、米国における人事院のカウンターパートに当たる機関である。

ヤン・アルガン (Yann Algan) パリ政治学院(※)公共政策大学院院長

2001年パリ第一大学にて博士号 (経済学) 取得。2002年から2004年まで同大学にて准教授として勤務した後、2004年に大学教授資格を取得し、パリ東大学、パリ経済学校での勤務を経て、2008年よりパリ政治学院教授。2015年から現職。現在はOECDハイレベル専門家グループのメンバーも務める。

※パリ政治学院 (Sciences Po) は、フランスや世界の指導者を輩出している伝統校であり、現役の行政官など多数の実務家が教壇に立ち、学生に豊富な行政経験を伝授している。フランス国立行政学院 (ENA) の合格者の大部分が同校の出身であり、フランスにおける優秀な行政官の重要な人材供給源となっている。

講演では、基本的に次のような論点について、各国の経験・実態を踏まえてお話しいただく予定です。

- ・有為な人材の採用・確保 (就職先としての公務員の人気や人材確保施策など)
- ・採用後のキャリア形成 (OJTや研修、キャリアパスの実例、幹部候補と一般職員とのキャリアパスの違いなど)
- ・最近の米・仏政府における公務員人事管理の動向

モデレーター略歴

大山耕輔(おおやま こうすけ) 慶應義塾大学法学部教授(日本行政学会理事長)

1980年慶應義塾大学法学部卒業。1985年同大学院法学研究科博士課程単位取得退学。1986年東京大学社会科学研究所助手。1988年筑波大学社会科学系講師。1991年同大学助教授。1994年博士号(法学、慶應義塾大学) 取得。1999年慶應義塾大学法学部助教授。2001年同大学教授。2006年から日本行政学会理事、2016年から同理事長。2017年10月日本学術会議会員。著書に『公共ガバナンス』(ミネルヴァ書房、2010) 等がある。

【FAXでのお申込み】

様式に御記入の上お送りください。

送付先：人事院事務総局国際課 **03-3581-5548**

【メールでのお申込み】

御記入済みの様式をファイルで添付いただくか、同じ情報をメール本文にご記載ください。

送付先：人事院事務総局国際課 **shohei@jinji.go.jp**

御所属（機関・部署）	
御役職	
御氏名	
お電話番号	
E-mailアドレス	

※**11月6日（月）**までにお申し込みください。

※複数名でお申し込みの場合においても、個人単位での御記入をお願いします。

※なお、定員に達した場合はご参加をお断りせざるを得ないことがありますので、あらかじめ御了承ください。その際には、御記入いただいた連絡先に御連絡させていただきます。